

つなぐ

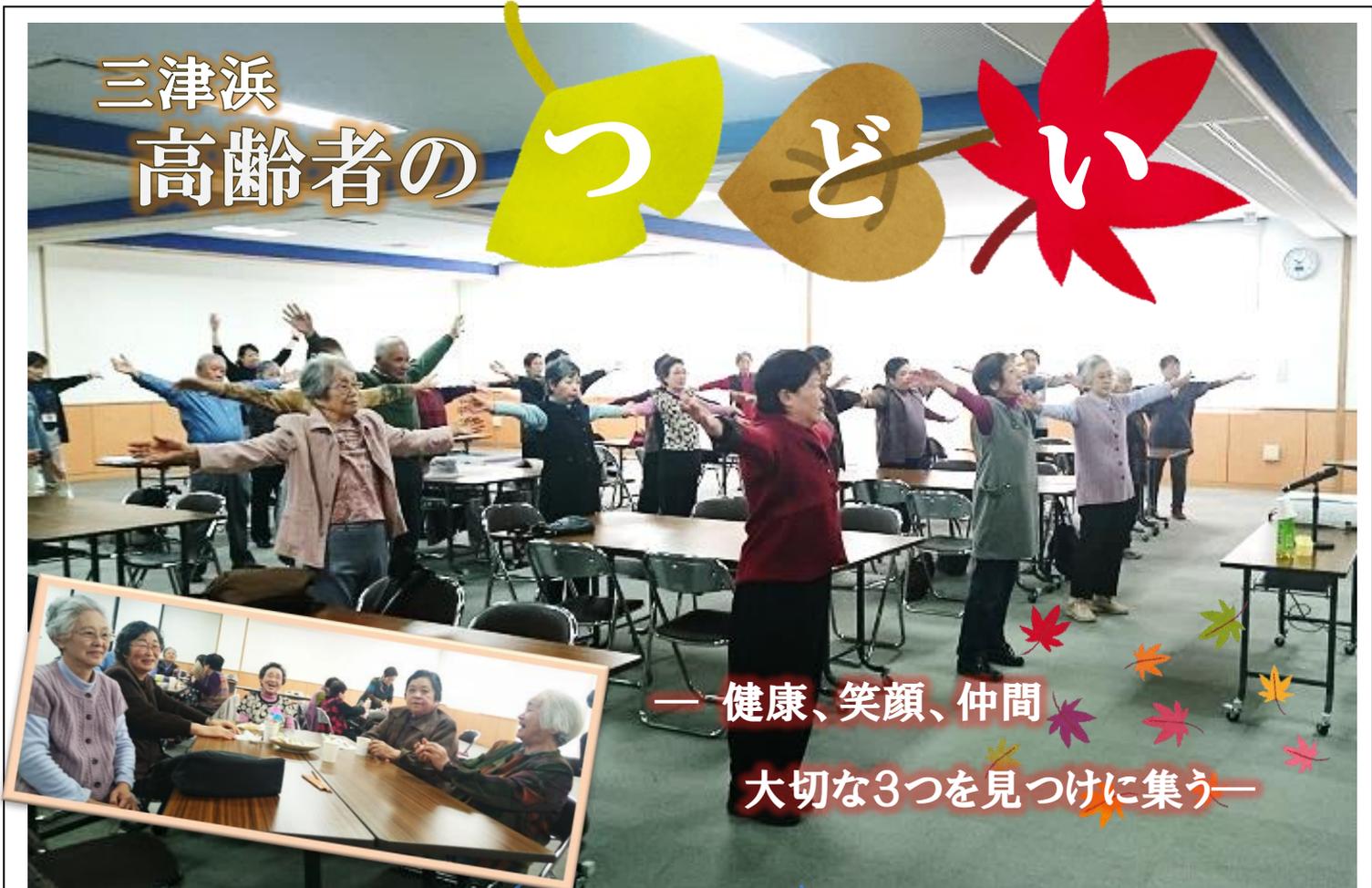


＜現在の設立状況(27.12.1)＞	
まちづくり協議会	17 地区
まちづくり協議会準備会	3地区

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

Vol. 4

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>



参加者の声

川本さん



今回は、自分ができる介護について勉強できて、とてもためになりました。一人ではなく、やっぱりみんなで一緒に体操するのがとても楽しいです！



西岡さん

誘われて初めて来ました。遠出するのが難しいので、近くの支所で素敵な講話が聞けたり、皆で集まれる場所があって良かったです。ぜひ、また次も来たいです！

包括支援センターにもご協力いただいています！！

包括支援センター
三津浜

川島さん



包括支援センターの窓口を知っていただく機会にもなり、相談しやすい環境作りが出来ればと思っています。また、地元の人との顔の繋がりが出来てありがたいです。何より、みなさんが笑顔で楽しく過ごせる時間を提供できて嬉しいです。

一日でも元気でいることが目標！

三津浜地区まちづくり協議会の福祉部では、年に4回「高齢者のつどい」を開催しています。一日でも元気でいることを目標に、閉じこもりがちの高齢者のみんなに出来て来て欲しいという思いで、3年前から始めました。当初は少なかった参加者も徐々に増え、今では40人を超えるまで集まるようになりました。

参加者は、健康体操やことわざゲームで体と頭を楽しみながら過ごしています。内容は毎回変わり、飽きが来ない内容には、集った仲間たちの笑い声で賑わっていました。

まちづくり協議会交流会

平成27年12月1日(火)まちづくり協議会交流会を開催しました。17地区のまちづくり協議会と3地区の準備会から75名の参加があり、名刺交換、意見交換会を通して、交流を深めました。今回は交流会の様子をお届けします！



約6人ずつのグループに分かれて、それぞれの班で、活発な意見交換が行われました。

交流会は、毎年1回、各地区の共通課題についての意見交換やまちづくりの情報を共有するなど、運営の参考にさせていただいたり、各協議会同士の交流促進を目的に開催しています。

突撃インタビュー！！

新玉地区まちづくり協議会 副会長 大塚 千佐 さん



・交流会に参加してみて
色々な地区の役職の方と交流が出来て良かったです。
・興味を持った地区、良いなと思った取り組み
桑原地区の愛媛大学の農学部の学生が、まちづくり学生部として協議会メンバーに加わっていることが素晴らしいと思いました。

11月29日には、地区の防災大会を地区自主防災連合会と共催して実施しました。「笑顔あふれる新玉」をめざし、7つの部が手さぐりの状態で活動しています。

地域の魅力や課題を話し合いながらまちづくり計画を策定中です。

垣生地区まちづくり協議会 副会長 小野山 勇 さん



・交流会に参加してみて
各地区おかれている環境が異なる中、特に高齢化・過疎化の地区は将来への活性化の姿勢が強く感じられました。
・興味を持った地区、良いなと思った取り組み
桑原地区が学校(若者)を上手に取り込んでいると思いました。

子ども達が愛着を持てるような活動、防災力の向上にも力を入れていきたいです！

正岡地区まちづくり協議会 事務局長 杉浦 久夫 さん

・交流会に参加してみて
地区によって、その取り組みは様々だということが改めてよく分かりました。色々な話が聞けて面白く参考になりました。

・興味を持った地区、良いなと思った取り組み
桑原地区では、地区内の大学の学生を取り込んで学生部を設置し、若い力を活用していること。若い人達の参加をどう促すかが我が協議会でも課題です。

正岡地区は火事(ひのこと)祭りと呼ばれる国津神社の秋祭りをはじめ、地域内には様々なイベントがあり住民の輪は密接です。



松山市コミュニティ・アドバイザーより♪

若い人の参加を促すために、大学に実際に出かけて学生をスカウトする方法や、松山市と愛媛大学の共同事業のセミナーもある。ぜひ大学にもお声掛けいただきたい。
地域にある空家を上手く活用し、事務所の確保や人が集まるサロンを開くのも良いのではないかと。
また、まちづくり協議会と公民館との関わりは、最初から整理してスタートする方法と共存していく中で棲み分けをしていく方法があると思う。



前田アドバイザー

松山の若者パワーをなぜ、まちづくり協議会に活かせないのか。やり方によっては、このパワーが力になっていくことを考えてもらいたい。
コミュニティには、ローカルコミュニティとテーマコミュニティがあると思う。今までやっていたローカルコミュニティは地域の人たちが手を繋いで一緒に住民の一步を踏み出す活動。今後重要になってくるのは、テーマコミュニティ。地域の新たな問題をどう地域課題として捉えるかが大切になってくると思う。



若松アドバイザー

雄郡地区まちづくり協議会 環境開発部長 中村 和憲 さん



・交流会に参加してみて
地区の取り組みについて、生の声をお聞きできたこと、お互い同じ思いで活動している実感や共感を得られたことが有意義でした。アドバイザーのまとめが素晴らしい、今取り組んでいることに確信を与えてくださるものでした。

・興味を持った地区、良いなと思った取り組み
桑原地区の大学生をまちづくりに参画させる取り組みに興味を持ちました。

雄郡らしいまちづくり活動が進んでいます。より多くの方々に関わり、参画できるよう工夫しながら取り組んでいきます。

浅海地区のまちづくりに明るく前向きに取り組んでいきたいです！

浅海地区まちづくり協議会準備会 事務局長 高橋 道信 さん



・交流会に参加してみて
準備会の段階から取り組んでおいた方が良い活動について、先進地区の方々からお話を聞くことができ、有意義でした。また、協議会のあり方が思っていたより多様であることが認識できました。

・興味を持った地区、良いなと思った取り組み
正岡地区の子どもたちに田植え体験をさせる活動や、潮見地区のまちの危険箇所を調査する活動をしてみたいと思いました。

まちづくりについて地区の多くの方々に知恵を出してもらい、汗をかいてもらえるような協議会にしていきたいです。各地区の皆様いろいろと教えていただきたいので、よろしくお願いいたします。



讃岐アドバイザー

面白かった。まちづくり協議会は、おでん型の組織であると思う。それぞれの団体の持ち味をどう活かすのか。それが協働という意味。
また、今までの防災、教育、福祉の分野別の縦社会から、それぞれの分野にみんなが関わるという横社会に変ってきている。さらに、町内会をどう組織化して組み込んでいくかも重要。

みなさんが気になった！ ~桑原地区まちづくり協議会 朝山事務局長より~

今年度も愛媛大学農学部の新入生ガイダンスの時に桑原地区まちづくり協議会のPRをしました。いつも「人と人の絆をつなぐ、まちづくりに参画してみませんか」とまちづくり協議会から積極的に学生に声掛けしています！

学生さんに頑張ってもらいたいです



「地域づくり支援セミナー」(後期)実施報告

松山市は愛媛大学との共同事業として、まちづくりのセミナーを実施しています。Vol2の前旗報告に引き続き、後期セミナーを報告します。

受講生の皆様から多くの
意見・感想をいただきました★



災害時の情報収集の方法など、地域で活動している参加者の皆さんが詳しく、自分の知識不足を痛感した。

防災は、人ごとではないと強く思った。次回も参加したい。



違う立場の人と意見を共有できたことが一番の収穫。



今回は、味酒地区
をまちあるき♪

11月に実施した後期セミナーでは、消防局の取り組みや、避難所のルールを決めるワークショップ、火災シミュレーションの他に、高浜地区自主防災連合会の蔭原会長をお招きして、高浜地区の先進的な防災活動を教えていただきました。全4回の日程で、防災についての学習やグループワーク、まちあるきなど、充実した内容になりました。

地元の生の声や専門家、行政など、あらゆる角度から防災について考えられる場に感謝。

セミナーは毎年開催しているので、ご興味ある方は、ぜひ来年ご参加ください!

11月21日 日浦地区まちづくり協議会準備会設立



松山市で20番目となるまちづくり協議会準備会が日浦地区で設立されました。

日浦地区では、地域の各種団体に様々な活動に取り組んでいただけていますが、年々人口が減ってきています。将来の日浦のために、今すべきことがあるのではないかと考え、住民のみなさんに情報発信しながら、協議会設立に向けて進めていきます。



長野 喜久男 会長

編集者より

石崎さんが皆さんにお勧めする花は、葉牡丹やパンジーだそうです。花植木は昔からの趣味で、とても詳しくお話ししてくださいました★



【抱負】三津浜地区にある4つの高齢者クラブと、社会福祉協議会とも協力して取り組んでいきたい。また、今後は児童福祉でも本の読み聞かせや、映画上映を手助けしていきたい。

【苦勞したこと】高齢者のつどいの人集め。包括支援センターの協力がとても助かっている。また、つどいの最後に次回の案内の声掛けをしたり、回覧で予告のチラシを回したりしている。つどいを始めるまでの一年間は、どっやっややるかを話し合った。

【活動をしていて嬉しかったこと】福祉部が主催している、高齢者のつどいに集まってくくださる方が徐々に増えて、「次も行くよ。」と声を掛けてくれるのが嬉しい。とてもやりがいがあり、「こちらも元気になる。」

第4回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します



三津浜地区まちづくり協議会
福祉部長 石崎 智行さん

【趣味】花、植木
蘭系統の花が好きです。
今は百面相にはまっています。